

## 機械器具（32）医療用吸引器 管理医療機器

一般的名称：歯科用吸引装置ポンプ JMDN コード：70727000

## フラミンゴ F－B 2

## 【警告】

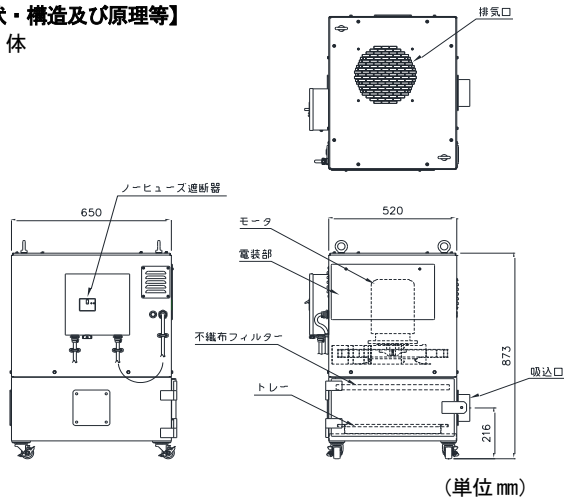
- ① 外部電源は、必ず遮断装置を設けること。  
[ 電源を接続する際の感電防止のため ]
- ② 本機排気口及び冷却風取入口付近に物を置かないこと。  
[ 吸引性能が低下するとともに故障に原因となるため ]
- ③ 全開放状態で運転させないこと。  
[ モータに過負荷が生じるため ]
- ④ 設置場所の温度が、40℃以下となるよう換気を行うこと。  
[ モータの破損防止のため ]
- ⑤ 点検や清掃（フィルター交換）時は、外部電源を OFF にしてから手袋・マスク・保護メガネを着用し、終了後は必ず手洗いを充分に行なうこと。  
[ 点検中に作動させないことと、粉塵からの防御のため ]

## 【禁忌・禁止】

- ① 水分を吸引させないこと。  
[ ファンの故障防止のため ]
- ② 吸込口をふさいだまま運転しないこと。  
[ 閉塞状態での運転はモータの故障に繋がるため ]
- ③ 使用目的以外の目的で使用しないこと。  
[ 本機は歯科用吸引装置ポンプであるため ]

## 【形状・構造及び原理等】

本 体



## 〈電氣的定格〉

定格電圧：三相 200V  
消費電力：2.0 kW  
定格電流：8.9 A  
定格周波数：50～60 Hz

## 〈機器の分類〉

電撃に対する保護の形式による分類：クラス I 機器  
電撃に対する保護の程度による装着部の分類：装着部を持たない機器  
水の有害な侵入に対する保護の程度による分類：非防滴形 (IPX0)

## 〈原理〉

診療室内の歯科用吸引装置と本機とを配管及び操作線で接続し、歯科用吸引装置の操作スイッチを ON すると本機が作動する。歯科用吸引装置の吸引フード開放部に吸引圧が発生し、治療時に飛散した粉塵等を吸引除去する。吸引した粉塵等は、本機のフィルターに捕集される。

## 〈性能〉

|       |                                                     |
|-------|-----------------------------------------------------|
| 空気吸引量 | 最大出力運転時の歯科用吸引装置吸引フード接続部における空気吸引量が 2000ℓ /min 以上である。 |
|-------|-----------------------------------------------------|

## 【使用目的又は効果】

歯科治療中の患者の口腔から飛散する飛沫粉塵を吸引除去すること。

## 【使用方法等】

## 〈使用前〉

- (1) 外部電源のスイッチを ON にし、本機のブレーカを入れる

## 〈使用中〉

- (1) 診療室内の歯科用吸引装置（フラミンゴ）の操作スイッチを ON にする
- (2) 本吸引装置ポンプが作動し口腔外吸引が開始する
- (3) 治療終了後、歯科用吸引装置（フラミンゴ）の操作スイッチを OFF にする
- (4) 本吸引装置ポンプが停止し口腔外吸引が停止する

## 〈使用后〉

- (1) 本体ブレーカを OFF にする

## 【使用上の注意】

詳細については、取扱説明書を使用前に必ず参照すること。

1. 歯科医師及びスタッフ以外は、機器を使用しないこと。
2. 機器の保守作業を実施する場合は、必ず外部電源が OFF となっていることを確認してから作業を実施すること。
3. 故障が発生した場合は、勝手に触らず次の事項に注意すること。
  - (1) インバータが原因で停止した場合
    - ① インバータのエラー表示内容を確認し、原因を調べる
    - ② 原因が分かったら、インバータのリセットボタンを押して通常動作に戻す
    - ③ エラー表示を当社に連絡する
  - (2) サーマルが作動して停止した場合
    - ① サーマルをリセットして通常動作に戻す
    - ② モータに過負荷が生じているため当社に連絡する
4. 機器は、分解・改造等しないこと。  
但し、機器に触れる場合は、必ず手袋・マスク・保護メガネを着用し、終了後は必ず手洗いを充分に行うこと。

## 【保管方法及び使用期間等】

## 〈貯蔵・保管方法〉

保管場所については、次の事項に注意すること。

- (1) 傾斜・振動・衝撃など無いうに輸送及び保管を行うこと。
- (2) 水が掛からないように輸送及び保管を行うこと。
- (3) 気圧、風通し、日光、埃、鉄分、硫黄分などを含んだ空気などにより、悪影響の無い場所に輸送及び保管を行うこと。
- (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
- (5) 周囲温度範囲-10～60℃、湿度 10～95%、気圧 860～1060hPa の範囲で輸送及び保管を行うこと。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

＜耐用年数＞

製造の日から、正規の保守点検を行った場合に限り 8 年間とする。

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

- (1) トレー内の粉塵等の除去
- (2) フィルターの交換

手袋を着用し、清掃後は必ず手洗いを充分に行うこと。

2. 業者による保守点検事項

- (1) 本装置の固定と配管配線の接続状態
- (2) 音や振動及び吸引圧力
- (3) 周辺機器の接続状態
- (4) 動作時間による消耗品の交換

※消耗部品については、取扱説明書をご参照してください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

名称：株式会社アクロス

住所：〒480-1115 愛知県長久手市菖蒲池 1121 番地

TEL：0561-76-8265

＜製造業者＞

名称：株式会社アクロス

住所：〒480-1115 愛知県長久手市菖蒲池 1121

TEL：0561-76-8265

取扱説明書を必ずご参照下さい。